

第4次安城市子供読書活動推進計画【概要版】

1 計画策定の背景と趣旨

- ・ 計画の趣旨 国の第四次「子供の読書活動の推進に関する基本的な計画」及び「愛知県子供読書活動推進計画（第四次）」に基づき、本市における子供の読書活動のこれまでの成果や課題等を検証し、実情を踏まえて策定。
- ・ 計画の法的根拠 「子どもの読書活動の推進に関する法律」第9条第2項の規定に基づき策定。
- ・ 計画の位置づけ 安城市総合計画の個別計画として、また、本市の教育行政を推進するための基本方針を定めた「第2次安城市教育大綱」に関連する基本計画。
- ・ 計画の期間 令和3年度から令和7年度までの5年間。

2 第3次推進計画期間（平成28年度～令和2年度）における成果と課題

- 基本目標1 家庭・地域、図書館、学校等における読書活動の推進
- 基本目標2 読書環境の整備、関係機関等との連携・協力体制の整備
- 基本目標3 読書活動を支える人材の育成

(1) 目標指標（20指標）による進捗状況（令和元年度末現在）

目標達成	11指標	55%
未達成だが計画策定時より改善	4指標	20%
計画策定時より後退	5指標	25%

(2) 主な成果

平成29年6月に図書館が開館したことにより、ICT機器の充実、児童書の蔵書冊数、貸出冊数、学校連携強化による小中学校への団体貸出冊数、さらに、乳幼児向けおはなし会の参加者数や、レファレンスサービスが増加しました。また、中心市街地活性化を目指すアンフォーレとして、ホールや講座室を利用した子供向けコンサート、演劇、講演会、工作教室、サイエンスショーなど、これまで本市の図書館が取り組んだことのない事業も実施しました。

(3) 主な課題

高校生及び来館が困難な子供たちや外国にルーツを持つ子供たちへの事業が不十分であることや、読み聞かせボランティアの減少が課題としてあげられます。

3 第4次推進計画のポイント

- 1 3つの分野である「ソフト」「環境」「人材」は第3次推進計画と同様とする。
- 2 第3次計画で「成果」のあった取組は、さらに拡充するための目標指標を設定する。
- 3 第3次計画で判明した「課題」については、新たな取組を設定する。
- 4 新型コロナウイルス感染症対策として、国が公表した「新しい生活様式」や日本図書館協会のガイドライン等に沿うことを明示する。

4 第4次推進計画の基本的方針

(1) 基本理念

- ① 図書館のサービスが今まで十分に届いていなかった「来館が困難な子供」などを含めた「すべての子供」に読書の楽しさや喜びを届けます。
- ② 子供の発達段階をよく理解し、その子供の年齢に相応しい取組を実施し、読書に親しむ習慣の定着を図ることを目指します。

すべての子供たちに届けたい・・・本は未来への道しるべ

(2) 3つの基本方針と8つの施策、24の取組（網掛け：新しい取組）

基本方針1 家庭、図書館、学校等における読書活動の推進

ソフト

施策(1) 「家読(うちどく)」の推進

- ① 児童書の貸出の推進
- ② 新たな安城版ブックスタート事業の実施

施策(2) 図書館等(図書館・公民館図書室・あんぱ〜く・KEYPORT・あんステップ)における読書活動の推進

- ③ 乳幼児を対象とした事業の充実
- ④ 小学生を対象とした事業の充実
- ⑤ 中学生・高校生を対象とした事業の拡充
- ⑥ 来館が困難な子供たち、外国にルーツを持つ子供たちへの事業の実施
- ⑦ レファレンスサービスの充実
- ⑧ 子供が求める資料に容易に出会える排架の充実
- ⑨ 新美南吉の顕彰活動の推進

施策(3) 学校等(小中学校、保育園・認定こども園、サルビア学園、児童クラブ)における読書活動の推進

- ⑩ 学校での読書活動の推進
- ⑪ 保育園・認定こども園、サルビア学園での読書活動の推進
- ⑫ 児童クラブでの読書活動の推進

基本方針2 読書環境の整備、関係機関等との連携・協力体制の整備

環境

施策(4) 図書館等の環境整備

- ⑬ 児童書の充実
- ⑭ 幅広い外国語の図書資料の充実
- ⑮ 「らBooks(らぶつくす)」の充実
- ⑯ ICTの利用促進

施策(5) 学校図書館(小中学校)の環境整備

- ⑰ 「図書標準」全校達成の維持

施策(6) 関係機関・団体との連携・協働

- ⑱ 学校図書館との連携の充実
- ⑲ 市役所関係各課との連携の充実
- ⑳ 読み聞かせボランティア等との協働

基本方針3 読書活動を支える人材の育成

人材

施策(7) 保護者、読み聞かせボランティア等の読書に対する意識の向上

- ㉑ 保護者向け講座の充実
- ㉒ 読み聞かせボランティア等の養成とスキルアップの支援

施策(8) 学校司書等の継続と図書館情報館職員の育成

- ㉓ 学校司書の全校配置と図書館教育アドバイザーの配置
- ㉔ 図書館情報館職員のスキルアップのための研修

5 第4次推進計画の取組と目標指標（取組⑧,⑨,⑩は目標指標なし）

① 児童書の貸出の推進

指標名	現況(令和元年度)	目標(令和7年度)
児童書の個人貸出冊数(単年度)	733,453冊	750,000冊

② 新たな安城版ブックスタート事業の実施

指標名	現況(令和元年度)	目標(令和7年度)
「新しい生活様式」等に合わせた安城版ブックスタートの実施	検討	実施

③ 乳幼児を対象とした事業の充実

指標名	現況(令和元年度)	目標(令和7年度)
図書館等での乳幼児向けおはなし会の開催回数(単年度)	250回	290回

④ 小学生を対象とした事業の充実

指標名	現況(令和元年度)	目標(令和7年度)
図書情報館での小学生向け事業数(単年度)	7事業	10事業

⑤ 中学生・高校生を対象とした事業の拡充

指標名	現況(令和元年度)	目標(令和7年度)
市内高校との新たな連携	検討	実施

⑥ 来館が困難な子供たち、外国にルーツを持つ子供たちへの事業の実施

指標名	現況(令和元年度)	目標(令和7年度)
ふれあい学級へのサービス	検討	実施
長期入院の子供たちのためのサービス		
外国人向け子育てサロン等におけるやさしい日本語等を活用したおはなし会		
「あんぷくまつり」でのおはなし会		

⑦ レファレンスサービスの充実

指標名	現況(令和元年度)	目標(令和7年度)
レファレンスサービスの件数(単年度)	4,944件	5,200件

※レファレンス：利用者が資料や情報を探したり、調べたりするのを手伝うサービス

⑨ 新美南吉の顕彰活動の推進

指標名	現況(令和元年度)	目標(令和7年度)
南吉出前授業の実施(単年度)	3校	3校以上

⑩ 学校での読書活動の推進

指標名	現況(令和元年度)	目標(令和7年度)
学校図書館(小中学校)の貸出冊数(単年度)	301,882冊	310,000冊

⑪ 保育園・認定こども園、サルビア学園での読書活動の推進

指標名	現況(令和元年度)	目標(令和7年度)
「出前おはなし会」の開催回数(単年度)	151回	250回

※現況・目標の開催回数は、令和3年度当初に社会福祉法人安城市こども未来事業団に移管する14園を除いた、市立14園の取組みを対象とします。

⑫ 児童クラブでの読書活動の推進

指標名	現況(令和元年度)	目標(令和7年度)
児童クラブへの夏休み配送貸出	検討	実施

⑬ 児童書の充実

指標名	現況(令和元年度)	目標(令和7年度)
児童書の購入冊数(単年度)	11,726冊	10,000冊以上

⑭ 幅広い外国語の図書資料の充実

指標名	現況(令和元年度)	目標(令和7年度)
外国語の児童書の蔵書冊数	2,292冊	2,500冊

⑮ 「らBooks」の充実

指標名	現況(令和元年度)	目標(令和7年度)
「らBooks」の購入冊数(単年度)	1,534冊	1,500冊以上

※らBooks：安城独自のジャンルで図書館初心者や中学生・高校生の読書支援のための資料

⑯ ICTの利用促進

指標名	現況(令和元年度)	目標(令和7年度)
電子図書館へのログイン人数(18歳以下)(単年度)	151人	250人

※ログイン人数とは、単年度に電子図書館へ1回以上ログインがあった者の数

⑰ 「図書標準」全校達成の維持

指標名	現況(令和元年度)	目標(令和7年度)
学校図書館の「図書標準」達成校	全小中学校	全小中学校

※図書標準：公立義務教育学校の学校図書館に整備すべき蔵書の標準で、学級数に応じて設定している。

⑱ 学校図書館との連携の充実

指標名	現況(令和元年度)	目標(令和7年度)
学校(小中学校)への団体貸出冊数(単年度)	134,918冊	140,000冊

㉑ 保護者向け講座の充実

指標名	現況(令和元年度)	目標(令和7年度)
児童センターにおける保護者向け講座の開催(単年度)	5か所	全9か所

㉒ 読み聞かせボランティア等の養成とスキルアップの支援

指標名	現況(令和元年度)	目標(令和7年度)
ボランティアを対象とした講座の実施回数(単年度)	3回	3回以上

㉓ 学校司書の全校配置と図書館教育アドバイザーの配置

指標名	現況(令和元年度)	目標(令和7年度)
学校司書の配置	27名	29名 全小中学校に専任1名
図書館教育アドバイザーの配置	継続	継続

㉔ 図書情報館職員のスキルアップのための研修

指標名	現況(令和元年度)	目標(令和7年度)
全体研修の実施回数(単年度)	11回	11回

6 計画の推進体制と進捗管理

計画を推進するためには、アンフォーレ課を中心に、学校やボランティア団体など様々な関係団体との協働や連携を進めていく必要があります。また、「安城市図書館協議会」に、今後も本計画の進捗状況を報告し、必要に応じて意見を求めるなど、子供の読書活動を総合的に推進していきます。

